

畜産関係団体・普及関係職員、畜産生産者向け



令和4年度 畜産ICTセミナー 「畜産ICT機器活用最新事例」



主催：九州農政局、(一社)日本草地畜産種子協会、協力：(国研)農研機構 畜産研究部門

☑️ **開催：令和4年12月6日(火) 15:30～17:00(予定) Zoomオンライン**

酪農及び肉用牛経営は、高齢化等に伴う労働力不足が大きな問題となっているため、近年ICT機器を利用した省力的な飼養管理などスマート畜産の取組が注目されています。このため、畜産生産者等の関係者に対し、畜産ICTセミナーを開催し、活用事例等最新情報の提供を行うとともに、それらの技術普及を図ります。

【概要】 畜産現場におけるICT機器活用の最新事例

1 事例発表

(1) 畜産ICTの最新の研究事例について (放牧関連)

(国研) 農研機構 畜産研究部門 畜産飼料作研究領域
省力肉牛生産グループ

中尾誠司 氏

(2) ドローンを活用したイタリアンライグラスの省力栽培

(一社) 日本草地畜産種子協会 九州試験地

土方浩嗣 氏

2 情報提供

・各事業者から畜産ICT機器の情報PR (プレゼン) と質疑
(発表事業者は、後日公募により決定します)

3 意見交換

□ お申込はネットで (〆切 11月25日 (金) 17:00、上限約80名)

https://www.contactus.maff.go.jp/j/kyusyu/form/ictseminar_sanka.html

もしくはこちら



□ セミナーの参加が確定した方につきましては、**後日メールでご案内**します。

□ Zoomを視聴可能な環境は各自ご準備ください。

(参加費は無料ですが、通信料等は各自負担)

※第1部極短穂イネ勉強会に引き続いて開催されますが、それぞれ別途お申し込みください。

お問合せ先：九州農政局生産部畜産課 早坂 (内4483) 山岡 (内4453)

☎096-211-9111 (代表) ✉kyusyu_siryu@maff.go.jp

講演内容等詳しくはこちら (プレス)

